

私たちの宗旨は 浄土真宗 です

【本尊】…阿弥陀如来

【宗祖】…親鸞聖人

【宗派名】…真宗大谷派

【本山】…真宗本廟(東本願寺)

真宗大谷派(東本願寺)HP

真宗大谷派

検索



<https://www.higashihonganji.or.jp>



大谷祖廟
総門

大谷祖廟は、真宗大谷派に属する方(所属寺をお持ちの方)の納骨所となっております。現在、所属寺をお持ちでない方につきましては、大谷祖廟への納骨を機に新たに所属寺をお探しいただきますようお願いいたします。各種ご相談は、それぞれ下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

「大谷祖廟への納骨・永代経」に関するお問い合わせは…

大谷祖廟事務所

〒605-0071 京都市東山区円山町477

■受付時間/8:45~11:30、12:45~15:30 ■定休日/なし

TEL 075-561-0777 FAX 075-533-0780

mail : sobyo@higashihonganji.or.jp

「東大谷墓地(個人のお墓)」に関するお問い合わせは…

東大谷墓地事務所

■受付時間/8:30~16:00 ■定休日/毎週木曜日(祝日等除く)※供物販売は行います。

TEL 075-561-4167 FAX 075-561-4191

親鸞聖人の御廟所

大谷祖廟

「納骨・永代経」並びに「読経」のご案内





おお たに そ びょう
大谷祖廟とは

大谷祖廟は、
しんらんしょうにん ごびょうしよ
 宗祖親鸞聖人の御廟所(墓所)です。
しんしゅうほんびょう
 真宗本廟(東本願寺)の
とびちけいだいち
 飛地境内地である大谷祖廟には、
 聖人をはじめ、本願寺の歴代、
 全国各地の寺院・ご門徒の方々
 のご遺骨が納められています。

開門時間 | 5:00~17:00

※納骨・お経のお申込みは、右ページ掲載の
 受付時間内をお願いいたします。

のう こつ えい たい きょう ど きょう
「納骨・永代経」並びに「読経」のお取り扱い

● 受付時間

午前の部 8:45~11:30

午後の部 12:45~15:30

※11:30~12:45までは、受付を休止いたします。

「納骨・永代経」、「別座読経」の事前予約をお願いします。

※従来通り、当日のお申込みも受けしていますが、ご希望の案内時間に
 添えない場合がありますので、事前予約をお願いします。

※「茶所別座読経」のみ、インターネットで事前予約をお受けしています。

インターネットで
 事前予約された方は
 手書きの申請書は
 不要!!

インターネットの
 事前予約のご案内



PCやスマホで検索

大谷祖廟 🔍

または

QRコードで
 読み込み



お申込みが便利に!

事前に日時を決められて
 予定が立てやすい!

● ご案内時間

ご希望の案内時間(下記参照)の30分前に大谷祖廟
 事務所で受付をお済ませください。

一座読経

他のお申込者と一緒に参りいただきます

午前の部

9:20~
 9:50~
 10:40~
 11:30~

午後の部

13:20~
 13:50~
 15:30~

別座読経

ご親族、関係者のみでお参りいただけます

午前の部

9:00~
 10:20~
 11:10~

午後の部

13:00~
 15:00~

参拝者の状況や法要・行事により、
 ご案内の時間を変更する場合があります。

「納骨・永代経」

納骨・永代経【別座読経】 ※別座読経は、ご親族、関係者のみでお参りいただけます。

種別	志納額	読経(当日)	お取り扱い
別座1等*	1,000,000円以上	別座読経	納骨当日、抹茶接待 毎月の命日・春秋彼岸会・盂蘭盆会に永代読経 祥月命日・春秋彼岸会に30年間案内状送付
別座2等*	500,000円以上		納骨当日、抹茶接待 毎月の命日・春秋彼岸会に永代読経 祥月命日・春秋彼岸会に20年間案内状送付
別座3等*	300,000円以上		納骨当日、抹茶接待 毎月の命日・春秋彼岸会に永代読経 祥月命日・春秋彼岸会に10年間案内状送付
別座4等	150,000円以上		毎月の命日に永代読経。祥月命日に10年間案内状送付

*「別座1～3等」は、お電話のみのご予約になります。必ず大谷祖廟事務所にご連絡ください。

納骨・永代経【一座読経】 ※一座読経は、他のお申込者と一緒にお参りいただけます。

種別	志納額		読経(当日)	お取り扱い
	通常	【容器大／改葬】※		
1種	100,000円以上	120,000円以上	一座読経	毎月の命日に永代読経 祥月命日に10年間案内状送付
2種	70,000円以上	90,000円以上		祥月命日と彼岸会(春または秋)に永代読経
3種	40,000円以上	60,000円以上		彼岸会(春または秋)に永代読経
4種	20,000円以上	40,000円以上		永代経のお取扱いはございません ※現在、真宗大谷派寺院に所属されている方(門徒)のみの受付となります

※祥月命日は、亡くなられた月の命日。※彼岸会は、ご命日が1月～6月の方は春彼岸、7月～12月の方は秋彼岸。

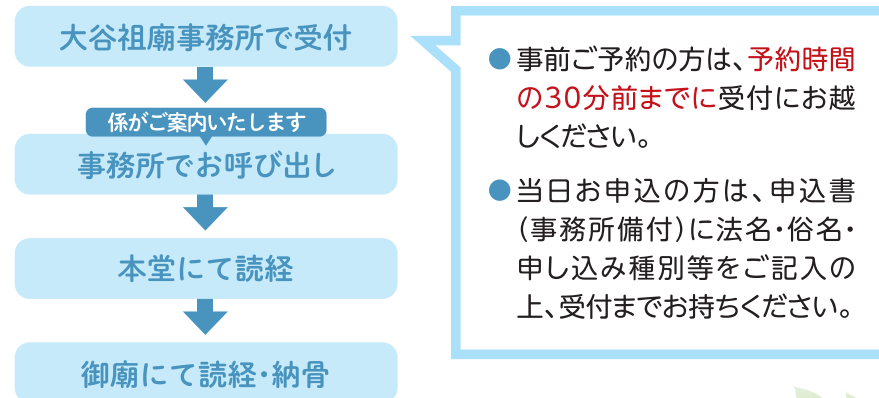
※容器の大きさ、改葬(墓じまい等)に応じた納骨志の加算について

- 外装を除く、高さ15cm・直径9cm(3寸壺以下)を超える容器であり、1種から4種で納骨のお申込みをされる場合は、納骨体数ごとに志納額に20,000円を加算してご志納いただけます。
- 改葬(墓じまい等)の場合は、容器の大小問わず、志納額に20,000円を加算してご志納いただけます。
- 納骨されたご遺骨はお返しすることができません。

●「改葬納骨志」について

「墓じまい」等に伴って、改葬されたご遺骨の納骨を受付する際に、「法名」・「俗名」等の情報が一切不明の場合、「改葬納骨志」20万円以上のご志納により受付させていただきます。改葬納骨志を希望される場合は、詳細内容を確認させていただくため、事前に大谷祖廟事務所までお問い合わせください。

納骨ご参拝の手順



- 事前ご予約の方は、**予約時間の30分前までに受付にお越しください。**
- 当日お申込の方は、申込書(事務所備付)に法名・俗名・申し込み種別等をご記入の上、受付までお持ちください。

永代経法要

永代経法要は、毎日14時30分～15時まで本堂において勤まります。ぜひご参拝ください。

「生前の納骨申込」ご案内

大谷祖廟では、生前にご自身の納骨を申し込むことができます。生前の納骨申込をお考えの方は、お電話にてご相談ください。

読経種別

種別	志納額	場所	読経のお取り扱い
賀慶殿別座読経	70,000円以上	賀慶殿	別座読経
茶所別座読経	50,000円以上	茶所仏間	別座読経
本堂読経	7,000円以上	本堂	一座読経
茶所読経	5,000円以上	茶所仏間	一座読経
御廟読経	5,000円以上	御廟	一座読経
総経	1,000円以上	御廟	夕刻に総じて読経

※「別座読経」は、電話にて事前予約をお願いします。

なお、茶所別座読経のみインターネットからもご予約いただけます。

※それ以外の読経については、当日お申し込みください。

※総経は、夕刻(15時過ぎ)御廟において、亡き方の法名紙を御廟に供え、総じて読経いたします。
読経にお参りできない場合でもお申込みいただけます。

読経ご参拝の手順

大谷祖廟事務所で受付



係がご案内いたします

事務所でお呼び出し



読経

●別座(賀慶殿・茶所)読経をご予約の方は、**予約時間の30分前までに**受付にお越しください。

●一座読経の申込は、申込書(事務所備付)に法名・俗名・申し込み種別等をご記入の上、受付までお持ちください。

※申込書は、インターネットからダウンロードすることもできます。

お勤めの様子



賀慶殿別座読経



茶所読経



本堂読経



御廟読経

当日の持ち物・服装

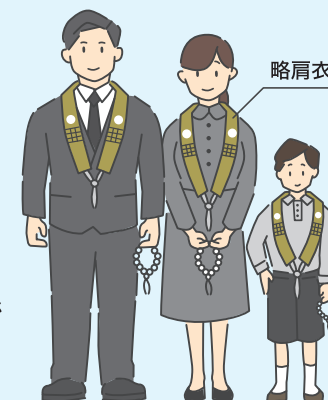
【持ち物】

納骨申込の方：ご遺骨、ご志納金、念珠
読経申込の方：ご志納金、念珠

【服装】

華やかな服装はさげ、御仏事にふさわしい服装でお越しください。

※略肩衣をお持ちの方は、ご持参ください。



大谷祖廟では仏前結婚式をお引き受けしております。
和装・洋装を問わず、真宗大谷派寺院関係者以外の方もお申込みいただけますので、お気軽にご相談ください。

💡 冥加金 / 150,000円

💡 挙式会場 / 大谷祖廟賀慶殿

💡 参列人数 / 両家合わせて最大30名まで



← 仏前結婚式に関する
詳細については、
こちらからご覧ください。



大谷祖廟では会場の貸し出しを行っております(事前予約制)。
法事や団体参拝、お食事などにお使いください。
なお、法事でのご利用は、真宗大谷派寺院・ご門徒からの申込のみお受けしております。

※法事のお勤めは事前に所属寺にご依頼ください。

が けい でん 賀 慶 殿

用途 / 法事のお勤め会場、食事会場
人数 / 約30名(48畳)



せき てい ま 石 庭 の 間

用途 / 法事の控室・食事会場
人数 / 約20名(20畳)



きょく すい ま 曲 水 の 間

用途 / 法事の控室・食事会場
人数 / 約12名(15畳)



会食について 大谷祖廟から業者の紹介はさせていただきますが、手配はご自身でお願いします。

注意事項 ①法要行事や予約状況によっては、予約をお受けできないことがあります。
②施設利用を希望される場合は、事前に大谷祖廟事務所までご連絡ください。

施設利用に関する詳細については、こちらから。



大谷祖廟 の 成り立ち



本堂



御廟唐門



総門



太鼓堂

親鸞聖人の御廟所(墓所)、それが大谷祖廟です。

1262年(弘長2)11月28日に親鸞聖人がお亡くなりになると、延仁寺^{えんにんじ}で荼毘^{だび}にふされ、その後大谷の地に埋葬され、石塔が建てられました。

10年後の1272年(文永2)、聖人とともに教えを聞いた弟子たちと、親鸞聖人の末娘である覚信尼^{かくしんに}は、吉水の地(現在の崇泰院^{そうたいいん})に廟堂を建て、聖人の御影を安置し、そのご遺骨を移されました。これが聖人の御廟所の始まりです。

そして御廟所には、毎年全国から親鸞聖人を慕い続ける多くの人々が参詣され、そこで念仏の教えに出遇えた慶びを子や孫へ、知人へ友へ伝えられ、1670年には東本願寺の「大谷祖廟」が成立してきました。

廟堂に跪ずきて涙を拭い、遺骨を拝して腸を断つ。

入滅^{としはる}、年遥かなりといえども、往詣^{おうげい}挙りて未だ絶えず。

(『報恩講私記』)

大谷祖廟成立以降、境内は大規模な整備がなされていきます。特に、元禄年間(1700年頃)に造営された本堂^{ごびょうからもん}・御廟唐門^{そうもん}・惣門(現在の北門)は、真宗大谷派が所有する建物の中で、最も古い時代のものであり、また、文久年間(1860年頃)には現在の総門^{そうもん}、太鼓堂^{たいこどう}の建立などの整備が行われています。

こういった境内の拡張整備を通し、今日まで大谷祖廟があり続けるのも、納骨をとoshi聖人の明らかにされた念仏の教えに生きた多くの方々によって、大切に守られ続けてきたからです。



花まつり

4月1日～8日

花まつりは、釈尊(お釈迦様)・親鸞聖人のご誕生を祝う御仏事として、毎年4月1日から8日まで開催しています。期間中は、色とりどりのお花で飾った花御堂を本堂前に設置し、その中にお釈迦様の像(誕生仏)を安置してお荘厳します。また、お子さまには記念品をお渡ししています。

暁天講座

8月1日～5日



「暁天」とは夜明けの空のこと。「暁天講座」は、夜明けの澄んだ空気の中で、真宗の教えと出会う聴聞の場として開かれています。毎年8月1日から5日までの5日間、6時30分より本堂において勤行の後、法話があります。(終了時刻7時30分)

東大谷 万灯会

8月14日～16日



東大谷万灯会は、夏の暑い時期、涼しい夜間にもお盆参りができるよう、境内に参拝者の足元を照らす提灯を灯したことから始まりました。参拝される方々が亡き人をご縁に、あらためて親鸞聖人が顕らかにしてくださった本願念仏の教えに出会う場となることを願いとして開催しています。毎年8月14日から16日までの3日間、大小の提灯が吊るされ、灯りがとります。

大谷祖廟の行事

教えに に 遇う

報恩講

9月27日・28日



報恩講は、浄土真宗のみ教えを顕らかにしてくださった宗祖親鸞聖人の御命日に、その恩徳を讃え、本願念仏の教えを聴聞していく浄土真宗における最も大切な御仏事です。大谷祖廟においては、毎年9月27日・28日の2日間厳修されます。

大谷祖廟 定例法話

毎月13日・28日



毎月13日と28日の14時30分からの永代経法要に引き続き大谷祖廟本堂にてご法話があります。ぜひご聴聞ください。(8/13、9/28、11/28、12/28を除く)

花文字 伝道

年4回



親鸞聖人のお墓所である御廟に供えられた仏花を用いて、仏さまの言葉を身近に感じていただけるよう花文字を作り、解説文を配布いたします。花文字として飾られた花は、その後、堆肥にし、希望される参拝者の方にご自由にお持ち帰りいただけるようにしています。 ※年4回(春・秋彼岸、8月の盂蘭盆会、年末年始)

Access Map [大谷祖廟 案内図]



[大谷祖廟 近隣詳細図]



交通のご案内 公共交通機関をご利用のうえ、ご参拝くださいますようお願いいたします。

- [JR京都駅から約3.7km]
 - 市バスD2のりばから206系統(約20分)「祇園」バス停下車、徒歩約10分
※上記「近隣詳細図」の → が道順となります。
 - タクシー「円山公園南側の東大谷」とお伝えください。(約15分~20分)
- [京阪電車「祇園四条駅」から約1.0km] ●徒歩約15分
- [阪急電車「京都河原町駅」から約1.2km] ●徒歩約20分

駐車場について

参拝者専用駐車場のため、納骨・参拝以外の方は利用できません。
 ※バス(団体・マイクロバス含む)での参拝は、駐車場確保の関係上、事前に必ず大谷祖廟事務所まで、ご連絡ください。
 ※毎年12月31日から1月3日までは、駐車場を閉鎖します。

足元が不安な方へ
 南門へのアクセス